

「日々の理科」(第2100号) 2020,-4,-9  
 「この子どもたちにしてあげられること(7)」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

卒業生は、本来なら進学先の中学校で入学式が終わったころだろう。どうして過ごしているのだろうか？

そよぐ学年の思い出 「芝生の校庭」



芝生の校庭でみんなで遊びましたね そよぐ委員が企画して「学年レク」も楽しみましたね この芝生は、そよぐの仲間、それに芝生ボランティアの方々など、たくさんの方が一生懸命育てたものです。みんなで大切にしたい、お茶小の宝ですね。

芝生の校庭でみんなで遊びましたね。そよぐ委員が企画して「学年レク」も楽しみましたね。この芝生は、そよぐの仲間、それに芝生ボランティアの方々など、たくさんの方が一生懸命育てたものです。みんなで大切にしたい、お茶小の宝ですね。

そよぐ学年の思い出 「裏磐梯林間学校」



6年生の裏磐梯林間学校—自然を満喫して、毎日おいしいものを食べたいだけ食べましたね。ホーンテッドウォーキング、夜店、カヌー、登山、スケッチ、サイクリング、そして座禅体験、思い思いに楽しんだ。本当にすばらしい三日間でしたね。

6年生の裏磐梯林間学校—自然を満喫して、毎日おいしいものを食べたいだけ食べましたね。ホーンテッドウォーキング、夜店、カヌー、登山、スケッチ、サイクリング、そして座禅体験、思い思いに楽しんだ。本当にすばらしい三日間でしたね。

\*\*\*

毎日おいしい給食を、みんなで楽しく食べましたね。それぞれの季節に工夫されたメニューは日本一の給食でしたねどのメニューも、手作りのデザート

そよぐ学年の思い出 「おいしくて楽しかった給食」



毎日おいしい給食を、みんなで楽しく食べましたね。それぞれの季節に工夫されたメニューは日本一の給食でしたね。どのメニューも、手作りのデザートも、朝早くから準備してくださった、給食室の方々のおかげです。

---も朝早くから準備してくださった、給食室の方々の心がこもっていましたね。

そよぐ学年の思い出 「大学正門」



6年間、そよぐの子どもたちを見つめ続けてきた門柱です。入学式の日、この門柱の前で、家の人に写真を撮ってもらった子も多かったと思います。これからもそよぐ学年の卒業生を、ずっと待ち続けてくれていると思います。

6年間、そよぐの子どもたちを見つめ続けてきた門柱です。入学式の日、この門柱の前で、家の人に写真を撮ってもらった子も多かったと思います。これからもそよぐ学年の卒業生を、ずっと待ち続けてくれていると思います。

そよぐ6年1組の思い出 「なつかしい教室」



一年間みなさんと過ごした6年1組の教室です。本当にいろいろなことがありましたね。朝の体操、いっこゲーム、てつがく対話、給食の食堂車、OBK、只今の田中丸〇・・・すべて忘れられない思い出ですね。卒業おめでとう！

一年間みなさんと過ごした6年1組の教室です。本当にいろいろなことがありましたね。朝の体操、いっこゲーム、てつがく対話、給食の食堂車、OBK、只今の田中丸〇・・・すべて忘れられない思い出ですね。卒業おめでとう！